

就学前児童の保護者 様

浦安市子ども・子育て支援総合計画に関する基礎調査

<調査ご協力のお願い>

皆様には日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

平成24年8月、国では「子ども・子育て支援法」をはじめとする子ども・子育て関連3法が成立し、質の高い幼児期の学校教育、保育の総合的な提供や地域の子ども・子育て支援を充実することを目的とした「子ども・子育て支援新制度」が平成27年4月からスタートしました。

浦安市では、平成26年度に「子ども・子育て支援法第61条」の規定に基づいて「浦安市子ども・子育て支援総合計画」を策定し、計画の中間年度である平成29年度に計画の一部見直しを行いました。

今回、次期浦安市子ども・子育て支援総合計画（2020年度～2024年度）の策定にあたり、市民の皆様にお子さんの教育・保育事業の利用状況や子育てに関する生活実態についてご要望・ご意見などを把握するため、「浦安市子ども・子育て支援総合計画に関する基礎調査」を実施することになりました。

この調査は、住民基本台帳の中から就学前のお子さんを無作為に1,200人抽出し、その保護者の方にご協力をお願いするものです。

ご回答いただいた調査内容は、市の計画の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他に漏れたり他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のところ恐縮ですが調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

平成30年12月

浦安市長 内田 悦嗣

○ 調査票記入にあたってのお願い ○

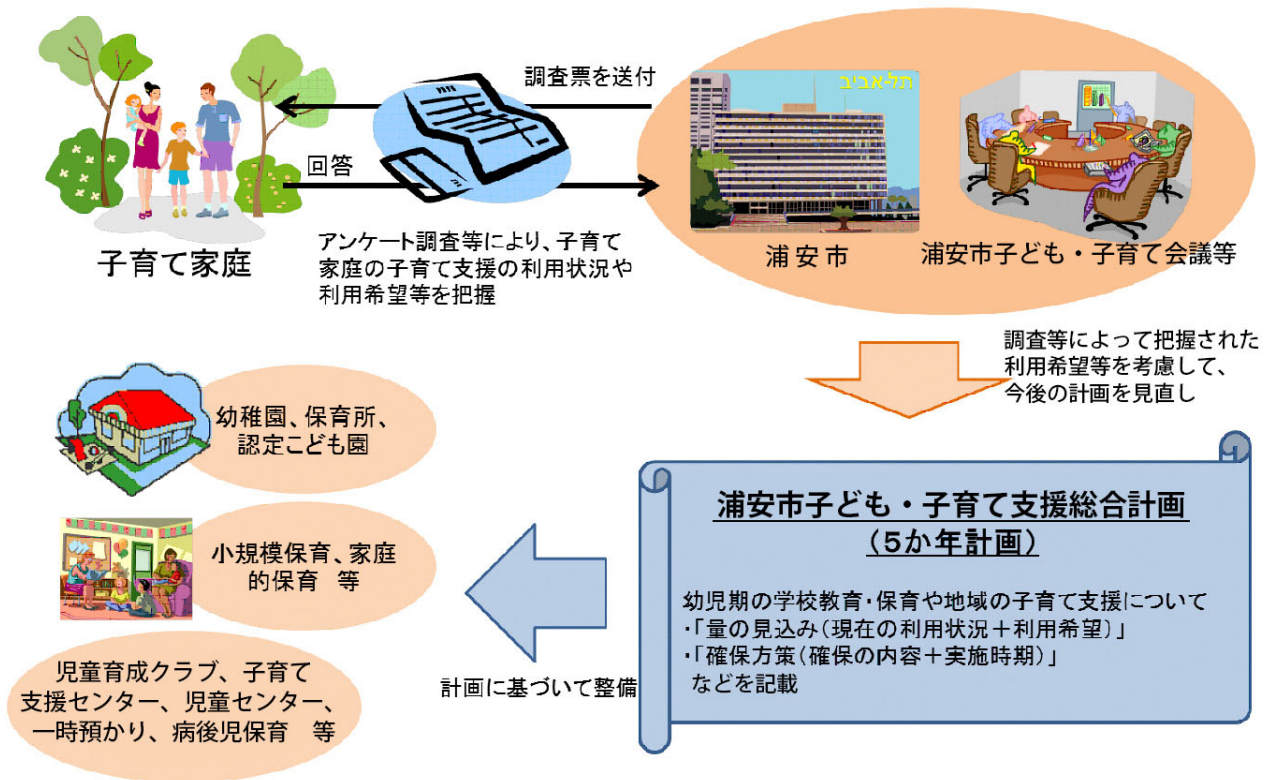
1. 調査票は、宛名のお子さんの保護者の方が記入するようお願いいたします。
2. 質問の中には、一部の方のみにおたずねするものがありますので、矢印や説明に注意してください。
3. 回答には、選択肢の番号に○印をつけていただく場合と、数字を記入していただく場合があります。数字は、回答欄に枠（□）がある場合には一枠に一字を記入してください。また、「その他」を選択した場合は（ ）に、具体的な内容を記入してください。
4. 無記名のアンケートですので、住所、氏名を記入する必要はありません。返信用封筒にも記載しないようお願いいたします。
5. ご記入いただきましたら、調査票を同封の返信用封筒に入れ、そのまま切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。

平成30年12月28日（金）までにご投函くださるようお願いいたします。

6. この調査について、ご不明な点やご質問がございましたら、下記へお問合せください。

【お問合せ先】 浦安市 健康こども部こども課 こども事業係  
 TEL 047-712-6419 FAX 047-304-1505  
 Email kodomo@city.urayasu.lg.jp

いただいた回答は、本市の子育て支援の充実に生かされます



このアンケート調査の集計結果は、浦安市子ども・子育て会議に諮り、浦安市子ども・子育て支援総合計画（2020年度～2024年度）を策定するために活用します。アンケート調査の集計結果及び計画見直しの経過は、市のホームページなどでお知らせしていきます。

#### （用語の定義）

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・ 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）

※ ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、将来の施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。今後、ご利用の際には、利用時の状況に応じた施設や事業の希望に変更していただいて構いません。あくまで、現在の利用希望を伺うものです。

浦安市子ども・子育て支援事業計画に関する基礎調査【就学前児童保護者】

**1. あて名のお子さんご家族の状況などについてうかがいます。**

問1 お住まいについてうかがいます。

①お住まいの地区はどちらですか。(あてはまる番号1つに○をつけ、( )内に丁目の数字を記入)

1. 当代島 ( ) 丁目	8. 富岡 ( ) 丁目	15. 日の出 ( ) 丁目
2. 猫実 ( ) 丁目	9. 弁天 ( ) 丁目	16. 明海 ( ) 丁目
3. 堀江 ( ) 丁目	10. 美浜 ( ) 丁目	17. 高洲 ( ) 丁目
4. 北栄 ( ) 丁目	11. 入船 ( ) 丁目	18. 千鳥
5. 富士見 ( ) 丁目	12. 今川 ( ) 丁目	19. 港
6. 海楽 ( ) 丁目	13. 鉄鋼通り ( ) 丁目	
7. 東野 ( ) 丁目	14. 舞浜 ( ) 丁目	

②現在のお住まいは次のどれですか。(1つに○)

1. 持家(一戸建て)	5. 社宅・会社の寮
2. 持家(分譲マンション等の集合住宅)	6. 間借り・住み込み
3. 賃貸住宅(一戸建て)	7. その他 ( )
4. 賃貸住宅(アパート、マンション、公営・公団等の集合住宅)	

③ご家族の浦安市の居住歴をお答えください。(1つに○)転入してきた方は( )の①～④も教えてください。

※「2. 浦安市に転入してきた」には、生まれ育ちは浦安市で、転出したがその後浦安市へ転入してきて再び住むようになった場合を含む。

1. 浦安市に生まれてからずっと住んでいる		
2. 浦安市に転入してきた		
(転入してから：① 5年未満	② 5年～10年未満	③ 10年～20年未満
④ 20年以上)		⇒ ④へ

■問1③で「2. 浦安市に転入してきた」を選ばれた方にうかがいます。

④転入された主な理由は、何ですか。(1つに○)

1. 就職・転職・転勤	5. 親の介護
2. 結婚や離婚のため	6. 子どもの都合
3. 通勤の利便性	7. その他 ( )
4. 住宅の都合(持家の購入、家賃など)	

問2 あて名のお子さん(以下、「お子さん」といいます。)の生年月をお答えください。(1つに○)

1. 平成29年4月2日～平成30年4月1日	4. 平成26年4月2日～平成27年4月1日
2. 平成28年4月2日～平成29年4月1日	5. 平成25年4月2日～平成26年4月1日
3. 平成27年4月2日～平成28年4月1日	6. 平成24年4月2日～平成25年4月1日

問3 あて名のお子さんを含めたお子さんの人数を、ご記入ください。(口内に人数を記入)

お子さんの数 <input type="text" value=""/> 人
--

問4 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族(世帯員)は、あなたを含めて全部で何人ですか。人数をご記入ください。(口内に人数を記入)

(あなたを含めた) 世帯員の人数  人

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

(1つに○)

1. 父親                      2. 母親                      3. その他 (                      )

問6 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる                      2. 配偶者はいない

問7 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしている方はどなたですか。あて名のお子さんから見た続柄でお答えください。(1つに○)

1. 父母とも同じぐらい                      3. 主に父親                      5. その他 (                      )  
2. 主に母親                      4. 主に祖父母

問8 あなたの世帯全体の昨年1年間の年収(税込み)はおおよそいくらですか。(1つに○)

※収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、不動産収入、利子・配当金、個人年金、生活保護、仕送りや元配偶者からの養育費を含みます。

1. 100万円未満                      6. 500万円以上 750万円未満  
2. 100万円以上 150万円未満                      7. 750万円以上 1,000万円未満  
3. 150万円以上 200万円未満                      8. 1,000万円以上 2,000万円未満  
4. 200万円以上 250万円未満                      9. 2,000万円以上  
5. 250万円以上 500万円未満                      10. わからない

問9 お子さんのご両親の現在の就労状況は次の表のどれですか。また、1年後はどのようになる予定か(変更のない方も)お答えください。(それぞれあてはまるもの1つに○)

※ひとり親家庭の方は、父親または母親の該当する欄についてご記入ください。

(1) 母親

就労状況		現在	1年後
フルタイム就労(育休・介護休業中も含む)		1	1
パートタイム就労 (育休・介護休業 中も含む)	就業時間：月当たり 120 時間以上	2	2
	就業時間：月当たり 64 時間以上 120 時間未満	3	3
	就業時間：月当たり 64 時間未満	4	4
就労していない		5	5

(2) 父親

就労状況		現在	1年後
フルタイム就労(育休・介護休業中も含む)		1	1
パートタイム就労 (育休・介護休業 中も含む)	就業時間：月当たり 120 時間以上	2	2
	就業時間：月当たり 64 時間以上 120 時間未満	3	3
	就業時間：月当たり 64 時間未満	4	4
就労していない		5	5

問 10 日頃、お子さんをみてもらえる親族、友人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に親族（祖父母等）にみてもらえる
2. 緊急時や用事がある際には親族（祖父母等）にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時や用事がある際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問 11 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人(場所)は、誰(どこ)ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                                   |                   |
|-----------------------------------|-------------------|
| 1. 配偶者                            | 10. 保育士・幼稚園教諭     |
| 2. 実母                             | 11. 民生委員・児童委員     |
| 3. 実父                             | 12. 病院の医師・看護師・助産師 |
| 4. 義父母                            | 13. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 5. 子どもを介した友人                      | 14. 市の保健師・助産師     |
| 6. 「5」以外の友人                       | 15. 市の子育てケアマネジャー  |
| 7. 近所の人                           | 16. 公民館           |
| 8. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童センター等）・NPO | 17. 相談できる人（場所）はない |
| 9. 保健所                            | 18. その他（ ）        |

## 2. あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用についてうかがいます。

※「定期的な教育・保育事業」の定義

「定期的な教育・保育事業」の種類	
1. 幼稚園 通常の就園時間の利用	7. 認証保育所 認可外保育施設のうち、自治体が認証した施設
2. 幼稚園預かり保育 通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ	8. 簡易保育所 認証保育所以外の認可外保育施設
3. 認可保育園 国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの	9. 居宅訪問型保育 ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業
4. 認定こども園 保育施設と幼稚園の機能を併せ持つ施設	10. 小規模な保育施設 国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員おおむね6～19人のもの
5. 保育ママ(家庭的保育) 保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業	11. ファミリー・サポート・センター 研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業
6. 事業所内保育施設 企業が主に従業員用に運営する施設	12. その他 定期的な一時保育などを含む、教育・保育事業(※サークル活動や習い事は含まれません)

※市内で実施していないサービス含む

問12 あて名のお子さんは現在、「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。(1つに○)

1. 利用している ⇒ 問12-1へ

2. 利用していない ⇒ 問12-4へ

■問12で「1. 利用している」を選ばれた方にうかがいます。

問12-1 あて名のお子さんは、平日、どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じ「定期的」に利用している事業と利用日数・利用時間・利用場所をご記入ください。  
(利用している事業は、上記「定期的な教育・保育事業」の定義の1～12の事業の中からあてはまる番号を記入)

※時間は、9時30分～18時00分(例)のように24時間制で30分単位にてお答えください。

(1) 定期利用している事業の番号	(2) 現在の利用状況	(3) 利用場所
	1週あたり 日 1日あたり 時間(時 分～時 分)	1. 市内 2. 市外
※複数ある場合	1週あたり 日 1日あたり 時間(時 分～時 分)	1. 市内 2. 市外
※複数ある場合	1週あたり 日 1日あたり 時間(時 分～時 分)	1. 市内 2. 市外

■問12で「1. 利用している」を選ばれた方にうかがいます。

問 12-2 平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している
3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定である／求職中である
4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障がいがある
6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
7. その他 ( )

■問12-1で「1. 幼稚園」を選ばれた方にうかがいます。

問 12-3 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。(1つに○)

※時間は、9時30分～18時00分(例)のように24時間制で30分単位にてお答えください。

1. 利用する必要はない
  2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
  3. 休みの期間中、数日利用したい
- } ⇒ 利用したい時間帯をお答えください  
( 時 分～ 時 分まで)

■問12で「2. 利用していない」を選ばれた方にうかがいます。

問 12-4 利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用する必要がない(子どもの教育や発達のため子どもの母親か父親が就労していない等の理由)
2. 子どもの親族(祖父母等)が見ている
3. 近所の人や父母の友人・知人が見ている
4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため( 歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他 ( )

問 13 教育・保育の事業を選ぶうえで重視する条件をお答えください。(3つまで選んで○)

- |                        |                                    |
|------------------------|------------------------------------|
| 1. 保育時間が利用希望に合う        | 7. 施設や設備が充実している                    |
| 2. 駅からの距離が近い           | 8. 認可されている施設である                    |
| 3. 自宅からの距離が近い          | 9. 保育料が適切である                       |
| 4. 幼児期に必要な教育が適正に行われている | 10. 親が運営・行事に関わる機会が少ない<br>(親の負担が軽い) |
| 5. 教育・保育の特色や方針が希望に合う   | 11. その他 ( )                        |
| 6. 教員・保育士の質が高い         |                                    |

**幼児教育の無償化について（国の方針）**

2019（平成31年）10月から、3歳から5歳のすべての子ども及び0歳から2歳までの住民税非課税世帯の幼稚園、保育所、認定こども園等の利用料の無償化の実施が検討されています。  
 詳細な内容は最終ページの「幼児教育の無償化の具体的なイメージ（例）」を参照ください。

■現在、定期的な教育・保育事業を利用されていない方にうかがいます。

問 14 幼児教育・保育の無償化が実施される場合、就労して保育所等を利用したいですか。

（1つに○、該当する口に数字を記入）

1. すぐにでも就労して利用したい	3. 利用したくない
2. 子どもが <input type="text"/> 歳になったら就労して利用したい	4. その他（ <input type="text"/> ）

問 15 現在の利用状況にかかわらず、幼児教育・保育の無償化が(1)実施されない場合と(2)実施される場合のあて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業を下の①欄に希望順にお答えください。また、(2)それぞれの②希望日数・時間や、③利用場所もお答えください。

（1～12の事業の番号と希望の日数・時間の数字を記入し、それぞれの利用場所1つに○）

※時間は、9時30分～18時00分（例）のように24時間制で30分単位にてお答えください。

1. 幼稚園	7. 認証保育所
2. 幼稚園預かり保育	8. 簡易保育所
3. 認可保育園	9. 居宅訪問型保育
4. 認定こども園	10. 小規模な保育施設
5. 保育ママ（家庭的保育）	11. ファミリー・サポート・センター
6. 事業所内保育施設	12. その他

（1）無償化が実施されない場合	
①定期利用したい事業の番号	
第1希望	
第2希望	
第3希望	

（2）無償化が実施される場合			
①定期利用したい事業の番号	②希望日数・時間		③利用場所
第1希望	1週あたり	日	1. 市内 2. 市外
	1日あたり	時間（ 時 分～ 時 分）	
第2希望	1週あたり	日	1. 市内 2. 市外
	1日あたり	時間（ 時 分～ 時 分）	
第3希望	1週あたり	日	1. 市内 2. 市外
	1日あたり	時間（ 時 分～ 時 分）	

問 15-1 平日に定期的に幼稚園や保育所などの教育・保育サービスを希望するのは、どのような理由ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 子どもの教育や発達を第一に考えているため
2. 子育て中の保護者が現在就労している
3. 子育て中の保護者が就労予定がある／求職中である
4. 子育て中の保護者が家族・親族などを介護している
5. 子育て中の保護者が病気や障がいがある
6. 子育て中の保護者が学生である
7. その他（具体的に <input type="text"/> ）



問 15-2 現在の理想としている子どもの人数と、幼児教育の無償化が実施され、経済的負担が減少した場合の理想としているお子さんの人数についてうかがいます。(1)、(2)のそれぞれの□に人数を記入)

(1) 現在 (無償化前)	(2) 無償化後
□ 人	□ 人

**3. あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況等についてうかがいます。**

問 16 あて名のお子さんは、現在、「子育て支援センター」や「つどいの広場」、「児童センター」など親子が集まって過ごしたり、相談したり、情報提供を受けたりする場を利用していますか。

次の①～③の場所等の A) 認知状況、B) 利用状況、C) 今後の利用希望についてお答えください。(それぞれ1つに○をし、現在の利用回数と利用希望回数を( )内に記入)

交流する場	A) 認知状況	B) 利用状況 (利用している場合は回数も)	C) 今後の利用希望 (利用希望がある場合は回数も)
①子育て支援センター※1	1. 知っている 2. 知らない	1. 現在利用している ⇒月( )回程度利用 2. 以前は利用していた 3. 利用したことはない	1. 利用希望がある ⇒月( )回程度利用 2. 利用希望はない
②つどいの広場 (堀江・明海)	1. 知っている 2. 知らない	1. 現在利用している ⇒月( )回程度利用 2. 以前は利用していた 3. 利用したことはない	1. 利用希望がある ⇒月( )回程度利用 2. 利用希望はない
③児童センター (東野・高洲)	1. 知っている 2. 知らない	1. 現在利用している ⇒月( )回程度利用 2. 以前は利用していた 3. 利用したことはない	1. 利用希望がある ⇒月( )回程度利用 2. 利用希望はない

※1 浦安市子育て支援センター及び地域子育て支援センター(高洲保育園・海園の街保育園・弁天保育園・浦安駅前保育園・入船北保育園・しおかぜ保育園・ポピンズナーサリースクール新浦安・愛和元町保育園)

問16で B)「2. 以前は利用していた」または「3. 利用したことはない」、C)「2. 利用希望はない」に○をつけた方におうかがいします。

問 16-1 利用していない、または今後利用希望はない主な理由はどのようなことですか。

(1つだけ○)

1. 利用の必要がない
2. サービスの質に不安がある
3. 自分がサービスの対象者になるのかわからない
4. 時間がない
5. サービスの利用方法がわからない
6. このようなサービスがあるのを知らなかった
7. 立地・開始時間・日数等の利便性が悪く利用しづらい  
⇒どのような場所にあったら便利ですか(具体的に )
8. その他(具体的に )
9. 特に理由はない

問 17 下記の事業等で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものがありますか。事業の分野ごとに、A～Cについてお答えください。

(①～⑬の事業ごとに、それぞれあてはまるものに○)

※今後の利用希望については、対象年齢のお子さんがない場合も、いと仮定してお答えください。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①子育てケアプラン (①妊娠期・②出産前後・③子どもが1歳のお誕生日前後の時期に、子育ての目標や受けられる市のサポートなど盛り込んだプランを作成する) ※②、③の時期に作成した方は、子育て支援ギフトを贈呈	1	2	1	2	1	2
②子育て相談室・子育て総合窓口 (子育ての様々な相談に、市の子育てケアマネジャーが相談を受けるもの)	1	2	1	2	1	2
③ほのぼのタイム (妊婦の方、生後6か月までの親子の交流の場)	1	2	1	2	1	2
④エンゼルヘルプサービス (家事や育児のお手伝い)	1	2	1	2	1	2
⑤子育てすこやか広場 (市立幼稚園・認定こども園での遊びを通じた親子のふれあいの場)	1	2	1	2	1	2
⑥保育園園庭開放 (公設公営7保育園での遊びを通じた親子のふれあいの場)	1	2	1	2	1	2
⑦家庭児童相談 (子どもを育てていくうえで様々な悩みや心配事について家庭相談員が相談を受けるもの)	1	2	1	2	1	2
⑧ひとりじゃないよ -みんなで子育てハンドブック- (市で毎年発行している子育てに関する行政情報を掲載した冊子)	1	2	1	2	1	2
⑨MY浦安(マイ浦安) (市内の子育て支援情報を提供するウェブサイト)	1	2	1	2	1	2
⑩産前・産後サポート事業 (産前・産後サポーターが子育て家庭を訪問し、円滑な育児がスタートできるようサポートする)	1	2	1	2	1	2
⑪産後ケア事業 (助産師・看護師などが母体のケアや乳児のケア、育児相談などを行う)	1	2	1	2	1	2
⑫理由を問わない短時間の一時預かり事業 (保護者のリフレッシュや育児負担の軽減など、預ける理由を問わず、子どもを預かる) ※実施場所：すまいるルーム、保育室アリエ、保育室ゆるり、明海つどいの広場	1	2	1	2	1	2
⑬こども発達センター (保育士・臨床心理士・作業療法士・理学療法士・言語聴覚士が、子どもの心身の発達上での様々な悩みや心配事の相談・訓練を行う)	1	2	1	2	1	2

**4. あて名のお子さんの病気やケガの際の保育等についてうかがいます。**

問 18 この1年間に、お子さんが病気やケガで定期的な教育・保育事業(4ページの定義参照)が利用できなかったことはありますか。(1つに○)

1. あった	2. なかった ⇒ 問 19 へ
--------	------------------



■問18で「1. あった」を選ばれた方うかがいます。

問 18-1 この1年間に、お子さんが病気やケガで定期的な教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法と、日数をお答えください。(あてはまるものすべてに○をし、□内に日数を記入)

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

対処方法	日 数	
1. 父親が仕事を休んだ	□ □	日程度 ⇒ 問 18-2 へ
2. 母親が仕事を休んだ	□ □	日程度
3. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □	日程度
4. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □	日程度
5. 病児保育を利用した※	□ □	日程度
6. 病後児保育を利用した (保育園で実施する事業を含む) ※	□ □	日程度 ⇒ 問 18-5 へ
7. ベビーシッターを利用した	□ □	日程度
8. ファミリー・サポート・センターを利用した	□ □	日程度
9. 子どもだけで留守番をさせた	□ □	日程度
10. その他 ( )	□ □	日程度

※「病児保育」…児童が病中または病気の回復期にあつて集団保育が困難な期間に、保育所・医療機関に付設された専用スペースなどにおいて保育及び看護ケアを行う保育サービスです。

※「病後児保育」…児童が病気の回復期にあつて集団保育が困難な期間に、保育所・医療機関に付設された専用スペースなどにおいて保育を行うサービスです。

■問18-1で「1. 父親が仕事を休んだ」「2. 母親が仕事を休んだ」を選ばれた方うかがいます。

問 18-2 その際、病児・病後児のための事業等を利用したいと思いましたが。

(あてはまるものすべてに○をし、□内に日数を記入)

※市の病児・病後児保育の利用には、一定の利用料がかかり、入室前診断が必要となります。

1. できれば病児保育施設等を利用したい . . . . .	□ □	日	⇒ 問 18-3 へ
2. できれば病後児保育施設等を利用したい . . . . .	□ □	日	⇒ 問 18-3 へ
3. 利用したいとは思わない ⇒ 問 18-4 へ			

■問18-2で「1. できれば病児保育施設等を利用したい」「2. できれば病後児保育施設等を利用したい」を選ばれた方にうかがいます。

問 18-3 お子さんを預ける際、どのような事業形態が望ましいですか。(あてはまるものすべてに○)

- |   |
|---|
| 1. 他の施設 (例：幼稚園・保育園等) に併設した施設で子どもを保育する事業           |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業                          |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 (例：ファミリー・サポート・センター等) |
| 4. 自宅へ病児・病後児に対応できる人材を派遣する事業                       |
| 5. その他 ( )  |

■問18-2で「3. 利用したいとは思わない」を選ばれた方にうかがいます。

問 18-4 「利用したいと思わない」理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                        |                           |
|------------------------|---------------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 7. 利用のための手続きが面倒           |
| 2. 事業の質に不安がある          | 8. 親が仕事を休んで対応すると思っている     |
| 3. 事業の立地がよくない          | 9. 病児・病後児保育について知らない・わからない |
| 4. 事業の利用時間帯がよくない       | 10. その他 ( )               |
| 5. 事業の開設日がよくない         |                           |
| 6. 利用料が高い              |                           |

■問18-1で「3.」～「10.」を選ばれた方にうかがいます。

問 18-5 その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みが取れない | 3. 休假日数が足りないので休めない |
| 2. 自営業なので休めない        | 4. その他 ( )         |

## 5. あて名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりの利用についてうかがいます。

問 19 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不特定に利用している事業はありますか。(あてはまるものすべてに○をし、口内に日数を記入)

利用している事業	日数 (年間)
1. 一時預かり (理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業)	□ □ □ 日
2. 幼稚園、保育園、認定こども園の預かり保育 (不定期に利用する場合のみ)	□ □ □ 日
3. ファミリー・サポート・センター (研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業)	□ □ □ 日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (休日・夜間に一時的に子どもを保育する事業)	□ □ □ 日
5. ベビーシッター	□ □ □ 日
6. その他 ( )	□ □ □ 日
7. 利用していない	/

⇒問 20 へ

⇒問 19-1

■問19で「7. 利用していない」を選ばれた方にうかがいます。

問 19-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない	6. 利用のための手続きが面倒
2. 利用したい事業が地域にない	7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
3. 地域の事業の質に不安がある	8. 事業の内容がよくわからない・知らない
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	9. 家族の同意が得られない
5. 利用料がかかる・高い	10. その他（ ）

問 20 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等を目的とした、一時的な預かり事業の利用希望についてうかがいます。

① 今後、利用したいですか。(1つに○)

■①で「1. 利用したい」を選んだ方にうかがいます。

② 利用したい事業を選んでください。(あてはまるものすべてに○)

③ 利用目的別に利用希望日数をお答えください。(目的別に日数を口内に記入)

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

①利用希望	
1. 利用したい	2. 利用する必要はない ⇒問 21 へ

②利用したい事業	
1.	一時預かり（理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）
2.	幼稚園、保育園、認定こども園の預かり保育（不定期に利用する場合のみ）
3.	ファミリー・サポート・センター（研修を受けた地域住民が子どもを預かる事業）
4.	夜間養護等事業：トワイライトステイ（休日・夜間に一時的に子どもを保育する事業）
5.	ベビーシッター
6.	その他（ ）

③利用目的	日数（年間）
1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	<input type="text"/> 日
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	<input type="text"/> 日
3. 不定期の就労	<input type="text"/> 日
4. その他（ ）	<input type="text"/> 日

問 21 宿泊を伴う一時預かりについてうかがいます。

- ① この1年間に、冠婚葬祭、保護者・家族の病気などにより、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(1つに○)
- ② あった場合は、対処方法とその日数をお答えください。

(あてはまるものすべてに○、日数:対処方法別の日数を口内に記入)

①預けの経験	
1. あった (預け先が見つからなかった場合を含む)	2. なかった ⇒問 22 へ

②対処方法	宿泊日数 (年間)		
1. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> </tr> </table> 泊		
2. 子育て短期支援事業 (こどもショートステイ) を利用した (一定の期間、保護者に代わり子どもを養育する事業)	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> </tr> </table> 泊		
3. 2. 以外の保育事業 (認可外保育施設、ファミリー・サポート・センター、ベビーシッター等) を利用した	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> </tr> </table> 泊		
4. 子どもも同行させた	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> </tr> </table> 泊		
5. 子どもだけで留守番をさせた	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> </tr> </table> 泊		
6. その他 ( )	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> </tr> </table> 泊		
7. 預け先が見つからず用事をあきらめた	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="width: 20px; height: 20px;"></td> </tr> </table> 泊		

■問21の②対処方法で「1. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」を選ばれた方にうかがいます。

問 21-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つに○)

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

## 6. あて名のお子さんが来年小学校に入学する方に、お子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

※お子さんが来年小学校に入学する年齢でない方は、問 23 へ

問 22 あて名のお子さんが、(1)小学校低学年(1～3年生)と(2)小学校高学年(4～6年生)のそれぞれの時期に、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○をし、それぞれ希望する週当たり日数を数字で記入)

※「児童育成クラブ」は、利用を希望する時間も数字でご記入ください。時間は(例)18時のように24時間制でご記入ください。

	(1) 小学校低学年		(2) 小学校高学年	
1. 自宅	週	日くらい	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい	週	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	日くらい	週	日くらい
4. 児童センター	週	日くらい	週	日くらい
5. 放課後異年齢児交流促進事業 ※1	週	日くらい	週	日くらい
6. 児童育成クラブ ※2	週	日くらい	週	日くらい
	→下校時から □□ 時まで		→下校時から □□ 時まで	
7. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい	週	日くらい
8. 公民館、公園など	週	日くらい	週	日くらい
9. その他 ( )	週	日くらい	週	日くらい

※1「放課後異年齢児交流促進事業」…就学した子ども達の通い慣れた学校施設等を活用して、異年齢児間の遊びを通じた交流を促進し、子どもの自主性、社会性等を養うことを目的とし、児童の安全・安心な遊び場を提供するものです。

※2「児童育成クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の見守りのもと、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、入会要件があります。また、一定の料金がかかります。

## 7. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 23 お子さんが生まれた時の両親の育児休業の取得状況をお答えください。

(取得の有無: 1つに○、取得していない理由: 口内に選択肢の番号を記入)

(1) 母親	<p>1. 働いていなかった</p> <p>2. 取得した (取得中である)</p> <p>3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください。あてはまるものすべて)</p> <div style="border: 1px solid black; width: 300px; height: 25px; margin-left: 100px;"></div>
(2) 父親	<p>1. 働いていなかった</p> <p>2. 取得した (取得中である)</p> <p>3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください。あてはまるものすべて)</p> <div style="border: 1px solid black; width: 300px; height: 25px; margin-left: 100px;"></div>

### 【育児休業を取得していない理由】

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育園などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、親族(祖父母等)にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した
15. 自営業のため
16. その他 ( )



■問23で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「2. 取得した（取得中である）」を選ばれた方にうかがいます。

※それ以外の方⇒問 24 へ

問 23-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（それぞれ1つに○）

職場復帰の状況	(1) 母親	(2) 父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した		
2. 現在も育児休業中である		
3. 育児休業中に退職した		

■問23-1で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選ばれた方にうかがいます。

問 23-2 育児休業から職場に復帰したタイミングはいつですか。（それぞれ1つに○）

※年度初めの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合なども「1.」にあてはまります。また、年度初めの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1.」を選択してください。

職場復帰の時期	(1) 母親	(2) 父親
1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった		
2. それ以外だった		

■問23-1で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選ばれた方にうかがいます。

問 23-3 育児休業から、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月の時に職場復帰しましたか。また、お子さんが3歳になるまで育児休業を取得できると仮定した場合、何歳何ヶ月まで取りたかったですか。（口内に年齢を記入）

	(1) 母親		(2) 父親	
実際	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> 月	実際	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> 月
希望	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> 月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> 月

■問23-3で母親・父親のいずれか、もしくは両方で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 23-4 希望の時期に職場復帰できなかった理由をお答えください。

（それぞれあてはまるものすべてに○）

①希望より「早く」復帰した方

	(1) 母親	(2) 父親
1. 希望する保育所等に入るため		
2. 配偶者や家族の希望があったため		
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため		
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため		
5. その他（母親： （父親：		

②希望より「遅く」復帰した方

	(1) 母親	(2) 父親
1. 希望する保育所等に入れなかったため		
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため		
3. 配偶者や家族の希望があったため		
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため		
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため		
6. その他（母親： （父親：		

■問23-1で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「2. 現在も育児休業中である」を選択した方で、お子さんが1歳未満の方にうかがいます

問 23-5 お子さんが1歳になった時に必ずお子さんを預けられる施設等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(それぞれ1つに○)

育児休業の取得期間	(1) 母親	(2) 父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい		
2. 1歳になる前に復帰したい		

## 8. 子育てについてうかがいます。

■問24・問25は、お子さんのお母さんにうかがいます。

※回答者がお母さん以外の場合⇒問 26 へ

問 24 妊娠中に、次のストレスを感じることはありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 妊娠経過	9. 産後の育児
2. 胎児の発育	10. 夫の気持ち
3. 体重増加	11. 仕事の継続
4. 栄養の摂り方	12. 経済的な心配
5. 妊娠・出産の痕	13. 自分の病気の影響
6. 妊娠異常	14. 薬物や食品の影響
7. 低出生体重児	15. その他 ( )
8. 異常への気づきと対処	

問 25 産後の母親の身体面、精神面の体調はいかがでしたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 体調は良かった	6. 気分が落ち込んだ
2. 睡眠が十分に取れなかった	7. 産後の回復が悪かった
3. 体の疲れが取れなかった	8. 自身が病気をしてしまった
4. 乳房の状態が良くなかった	9. 育児を投げ出したくなった
5. 意味もなく涙が出てきた	10. その他 ( )

■すべての方にうかがいます。

問 26 産後の育児に関して困ることや辛いことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特になかった	7. 家事のこと
2. 授乳のこと	8. 家事・育児の協力者がいないこと
3. 沐浴のこと	9. 自分の体調が悪く自分の思うような育児ができなかったこと
4. 夜泣きのこと	10. 経済的負担
5. 育児に慣れないこと	11. その他 ( )
6. 上の子どものこと	

問 27 浦安市の子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(1つに○)

満足度が低い ←	→ 満足度が高い
1	2      3      4      5

問 28 現在の子育て環境等をみたときに、「浦安市子ども・子育て支援総合計画」における次の施策の推進状況の満足度、また、今後取り組む上で、それぞれの施策の重要性を選んでください。また、そう考える理由をお書きください。

(満足度・重要性について、それぞれあてはまる番号1つに○をし、理由を記入)

	基本施策	評価		満足度、重要性を そう考える理由		
1 安心して産み育てられる環境づくり	(1) 妊娠期からの切れ目のない支援体制について 育児相談、子育て支援センターの充実など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5			
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5			
	(2) 母子の健康保持・増進や小児医療体制について 産前・産後サポート事業、乳児家庭全戸訪問など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5			
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5			
	(3) 地域における子育て支援サービスについて 保育園園庭開放、子育てサロンなど	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5			
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5			
	2 幼児期の教育・保育の充実	(1) 質の高い幼児教育・保育について 認定こども園・認可保育園の整備、保育士資格取得の支援など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5		
			今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5		
		(2) 多様な保育サービスについて 一時預かり・病後児保育・延長保育・休日保育の充実など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5		
今後の重要性			不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5			
3 次世代を担う子どもたちの教育、育成支援の充実		(1) 生きる力を育む学校教育環境について 学校適正配置の推進、小人数教育の推進など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5		
			今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5		
	(2) 放課後児童の居場所づくりについて 児童育成クラブの整備・充実、児童センターの充実など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5			
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5			
	(3) 子どもの豊かな個性と想像力を伸ばす機会について ブックスタート事業、うらやすこども大学など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5			
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5			

	基本施策	評価		満足度、重要性を そう考える理由
4 援 の 充 実  す べ て の 家 庭 が 安 心 と ゆ と り を 持 て る 子 育 て 支	(1) 障がいのある子どもや特別な支援が必要な子どもへの支援について こども発達センター、特別支援教育の推進など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(2) 子どもの権利擁護や児童虐待対策について DV対策推進、児童虐待を早期発見するための啓発活動など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(3) 子育て家庭への相談・支援について 多子世帯の保育料等の軽減支援、奨学支援金支給など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
5 推 進  地 域 で 子 ど も を 見 守 り 大 切 に す る ま ち づ く り の	(1) 子どもの安全を見守る環境づくりについて 防犯ボランティアへの支援、学校等防犯対策など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(2) 子育て家庭を応援する地域づくりについて 子育て・家族支援者養成講座の実施など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	
	(3) ワーク・ライフ・バランスの推進について 男女平等な待遇等の意識啓発など	満足度	不満 ↔ 満足 1 2 3 4 5	
		今後の重要性	不要 ↔ 重要 1 2 3 4 5	

問 29 あなたは子育てについてどのように感じますか。(1つに○)

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. 楽しいと感じることが多い | 3. どちらかという辛い     |
| 2. どちらかという楽しい   | 4. 辛いと感じることの方が多い |

問 30 子育ての中で、日頃悩んでいることや困っていることはどのようなことですか。(3つまで選んで○)

- |  |
|--|
| 1. 子どもの健康、発育に関すること                     |
| 2. 子どもの教育や学校に関すること                     |
| 3. 子どもの友達づきあいに関すること                    |
| 4. 子どもの不登園、保育園・幼稚園嫌いに関すること             |
| 5. 子どもとの接し方に関すること                      |
| 6. 子どもと過ごす時間が十分に取れないこと                 |
| 7. 子育てに関し、配偶者・パートナーの協力が得られないこと         |
| 8. 子どもに暴力をふるったりしてしまうこと                 |
| 9. 子育てに関する相談をする人がいないこと                 |
| 10. 子育てにお金がかかること                       |
| 11. 家族や親戚と子育てに関する考え方が異なること             |
| 12. 育て方がこれでいいのか、自信がないこと                |
| 13. 保護者同士の関わり                          |
| 14. 自分のための時間が取れないこと                    |
| 15. 身近に友人・知人がおらず孤独感があること               |
| 16. 家から外に出る機会が少なく、社会とのつながりが薄れていると感じること |
| 17. その他 ( )                            |
| 18. 特にない                               |

問 31 子育ての辛さや不安感を解消するために、どのような支援・対策が必要だと思いますか。

(3つまで選んで○)

- |                        |                            |
|------------------------|----------------------------|
| 1. 民生委員等による地域の子育て支援の充実 | 10. 父親の育児促進                |
| 2. 地域における身近な相談先の充実     | 11. 仕事と子育ての両立              |
| 3. 近隣の身近な支えあい          | 12. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減      |
| 4. 保育サービスの充実           | 13. 特別な支援を必要とした児童に関する対応の充実 |
| 5. 地域において親子が集える場の充実    | 14. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実   |
| 6. 妊娠・出産に対する支援         | 15. 子育て支援情報の提供             |
| 7. 子どもの健康に関する情報提供      | 16. その他 ( )                |
| 8. 家事支援の充実             | 17. 特にない                   |
| 9. 外出支援の充実             |                            |

問 32 浦安市は、子育てがしやすいまちだと思いますか。(1つに○)

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| 1. 子育てしやすいまちだと思う   | ⇒ 問 32-1 へ |
| 2. 子育てしやすいまちだと思わない | ⇒ 問 32-2 へ |
| 3. どちらともいえない       | } ⇒ 問 33 へ |
| 4. その他 ( )         |            |

■問32で「1. 子育てしやすいまちだと思う」を選ばれた方にうかがいます。

問 32-1 「子育てしやすいまちだと思う」理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 住環境が良い	7. 公園や児童センターなど子どもの遊び場が多い
2. 自然環境が良い	8. 近所づきあいや地域活動が盛んである
3. 交通機関が便利である	9. 子どもを介し友人と出会う場が充実している
4. 保育サービスが充実している	10. 子育てに関する情報を得やすい
5. 保育園、幼稚園などが利用しやすい	11. 事故や犯罪が少ない
6. 職場と住居が近い	12. その他 ( )

■問32で「2. 子育てしやすいまちだと思わない」を選ばれた方にうかがいます。

問 32-2 「子育てしやすいまちだと思わない」理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 住環境が良くない	7. 公園や児童センターなど子どもの遊び場が少ない
2. 自然環境が良くない	8. 近所づきあいや地域活動が盛んではない
3. 交通機関が不便である	9. 子どもを介し友人と出会う場が充実していない
4. 保育サービスが充実していない	10. 子育てに関する情報を得にくい
5. 保育園に空きがなく利用しづらい	11. 事故や犯罪が多く危険を感じる
6. 幼稚園の保育時間が短く利用しづらい	12. その他 ( )

問 33 あなたは、65歳以上の高齢者の方との交流の機会がありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 同居している	6. 近所づきあいで交流がある
2. 子育てサロンなどで交流がある	7. 交流したいが機会がない
3. 保育園・幼稚園・学校の行事で交流がある	8. その他 ( )
4. 地域の行事で交流がある	9. 特に必要性を感じない
5. 仕事で交流がある	

問 34 あて名のお子さんには、高齢者の方との交流の機会があるとよいと思いますか。(1つに○)

1. はい	} (その理由: )
2. いいえ	

問 35 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

---



---



---



---



---



---



---



---

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

# 幼児教育の無償化の具体的なイメージ（例）

**3歳～5歳**  
 保育の必要性の認定事由に該当する子供

- ・共働き家庭
- ・シングルで働いている家庭など

利用

幼稚園、保育所、認定こども園、障害児通園施設 (※)

**無償**  
(幼稚園は月2.57万円まで)

利用

幼稚園の預かり保育

幼稚園保育料の無償化(月2.57万円まで)に加え、月1.13万円(月3.7万円との差額)まで無償

利用(複数利用)

認可外保育施設、ベビーシッターなど  
(一般的にいう認可外保育施設、自治体の認証保育施設など)

月3.7万円まで無償

複数利用

幼稚園、保育所、認定こども園 + 障害児通園施設

ともに無償  
(幼稚園は月2.57万円まで)

**3歳～5歳**  
 上記以外

- ・専業主婦(夫)家庭 など

利用

幼稚園、認定こども園、障害児通園施設

**無償**  
(幼稚園は月2.57万円まで)

複数利用

幼稚園、認定こども園 + 障害児通園施設

ともに無償  
(幼稚園は月2.57万円まで)

(注1) 幼稚園の預かり保育や認可外保育施設を利用している場合、無償化の対象となるためには、保育の必要性の認定事由に該当することが必要となる。

住民税非課税世帯については、0歳～2歳児についても上記と同様の考え方により無償化の対象となる。この場合、月4.2万円まで無償。

(注2) 上記のうち認可外保育施設及びベビーシッターについては、認可外保育施設の届出をし、指導監督の基準を満たすものに限る(ただし、5年間の経過措置として、指導監督の基準を満たしていない場合でも無償化の対象とする猶予期間を設ける)。 (※) 地域型保育も対象。また、企業主導型保育事業(標準的な利用料)も対象。